

## 大学職員が実践するIR（入門編）

### 開催趣旨

#### 【午前の部】

近年、大学ではIRが注目され、情報収集と分析能力は大学職員にとって必須とも言える能力となりました。今回は入門編と位置づけ、IRの基本的な事項を確認し、IR業務の立ち上げ及びIRの学内での認知方法、連携協力、そして、今一番求められる、内部質保証との関連性について研修を実施し、IR担当としての基本を学ぶことを目指します。

#### 【午後の部】

実際に統計・分析で使用されるBIツール（Microsoft Power BI Desktop）を使用して、具体的なデータの操作を学び、IR業務の一部を体験します。

### 対象の目安

勤続3年以上（対象以外の方でも参加可能）

### 開催日時

2018年8月7日（火） 【午前の部】9：30～12：30  
【午後の部】13：30～16：30

### 会場

キャンパスプラザ京都

### 募集定員

1クラス定員25名（大学コンソーシアム京都加盟大学・短期大学優先・先着順）  
※参加者が定員を大きく下回る場合、不開講となることがありますのでご了承ください。  
※募集定員を超過した場合は、参加をお断りすることがあります。

### 参加費用

加盟大学・短期大学 2,000円（※午前・午後両方参加の場合は4,000円）  
非加盟大学・短期大学 4,000円（※午前・午後両方参加の場合は8,000円）  
※お支払方法等については、改めてご案内いたします。  
※大学等の機関で参加費を負担される場合は各機関の窓口担当者様宛に、個人で参加費を負担される場合は、各個人様宛にご案内いたします。

#### 申込方法

申込の際、①午前のみ、②午後のみ、③午前・午後両方のいずれかを選択してください。

大学コンソーシアム京都ホームページの「大学職員共同研修プログラム」のページをご参照いただき、申込用紙をダウンロードの上、メール添付にてお申し込みください。

締切は2018年6月29日（金）です。

URL <http://consortium.or.jp/>[トップページ→高等教育関係の方へ→大学職員共同研修プログラム]

e-mail [sd@consortium.or.jp](mailto:sd@consortium.or.jp)

#### 研修プログラム

##### 【午前の部】9:30～12:30

##### ◆講義編：大学におけるIRの位置づけ

###### 講義①：IRの目的

IRの必要性：IRの起源、日本型IR

現在のIRの在り方：IR・EM・IE

IRオフィスの在り方：専任者の有無、必要な人材・資質、データ収集、存在の目的

###### ワーク①：「現状把握から次のステップへの道標」

- ・今、足りないものは？その課題解決の障壁は？誰が解決できる？

###### 講義②：教育改革のツールとしてのIR

教育改革＝内部質保証とIR：教育の質保証のための体制構築、どのようなデータを以て質保証を語るか、具体的なデータ活用事例

###### ワーク②：「IRから教育の質保証へのアプローチ」

- ・ディプロマポリシーやカリキュラムポリシーを検証できるか？必要なデータは？

##### 【午後の部】13:30～16:30

##### ◆実習編：PowerBI Desktopの活用編

PowerBIとは？：基本事項の確認

PowerBI Desktopとは？：ツールの特徴、注意点

###### ワーク①：学生アンケートの集計に活用してみよう

- ・BIツールが得意なデータと苦手なデータの確認、ツールの基本操作

###### ワーク②：入学志願者データと入学者データを使って可視化してみよう

- ・データの特徴や推移を把握しやすい表現方法の実践（グラフ、表、地図情報の活用）

**【備考】**

午後の部の参加者は、事前に、「Microsoft Power BI Desktop」をインストールしたパソコンをご持参ください。推奨するパソコンのスペックは、以下の通りです。

CPU：intel Core-i5（2.0GHz）以上の処理速度

メモリ：8GB 以上

※スペックについてご不明な点がある場合は、事前に大学コンソーシアム京都までお問い合わせください。

<b>講師</b>
-----------

甲南大学 職員

一般社団法人 大学 IR コンソーシアム IR システム運用部会 部会員

深堀 太博 氏